

各 位

2022 年 11 月 17 日

会社名	株式会社 ノザワ
代表者名	代表取締役社長 野澤 俊也
問合せ先	技術本部 開発部
(TEL	03 - 5540 - 6511)

外壁・ガラスメーカーによる、初のコラボレーション発電工法※1

ノザワ・AGC で外壁への太陽光パネル設置工法を協同で開発

—事務所など、建物のエネルギー自給率向上に貢献—

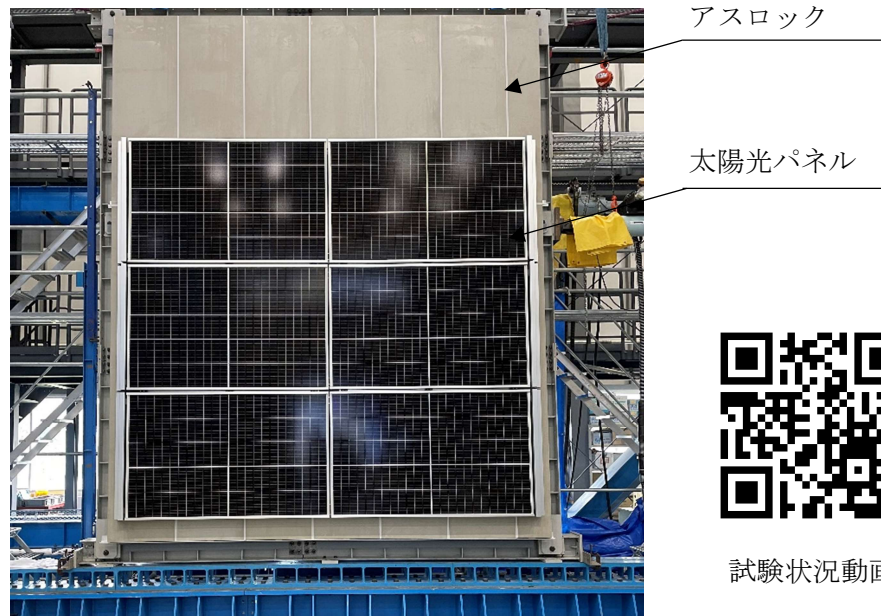
株式会社ノザワ（本社：神戸市中央区浪花町 15 番地 社長：野澤俊也）は、ガラスメーカーの AGC 株式会社（本社：東京都千代田区丸の内 1 丁目 5 番 1 号 社長：平井良典）と協同で、建物の外壁で発電を可能とする、「アスロックレールファスナー太陽光パネル設置工法」（仮称）を開発しました（特許出願済）。ビル建築において太陽光パネルを設置場所の不足が課題となる中、同設置工法の推進により、建物エネルギー自給率向上に貢献します。今後、商業ビルや事務所建築などへの実用化に向け、試験販売を行い 2023 年中の本格販売開始を目指します。

「アスロックレールファスナー太陽光パネル設置工法※2」（仮称）は、主に鉄骨造のビル建築などの外壁に採用されるアスロックに、太陽光パネルを乾式工法で設置し一体化させた外壁発電工法です。

【特徴】

- ・外壁の外側に大掛かりな太陽光パネル取付け専用の下地工事が不要
- ・発電効率の高い太陽光パネルを設置可能
- ・薄型、軽量の太陽光パネル一体化外壁とすることが可能
- ・ビル建築において屋上に比べ面積の大きい外壁面を活用することでエネルギー自給率の向上が可能

ノザワが既に販売するアスロックソーラーウォール※3 の製造・販売・施工のノウハウと、AGC グループのガラス施工及び太陽光発電ガラス（サンジュール®※4）事業のノウハウを生かし、安心・安全な外壁発電工法商品を確認します。既に地震や強風などの自然災害に対する安全性の確認を完了しており、今後は本格的な販売開始に向けて準備を進めます。



地震を想定した試験の様子

□注釈

※1 当社調べによる。

※2 アスロックレールファスナー太陽光パネル設置工法（以下本工法）：本工法のベースとなるアスロックレールファスナー工法は、2002 年の販売開始以来、多くの建物に採用されています。アスロックの外側に乾式で石やスパンドレルを設置可能とし、耐風圧性、耐震性に優れた工法です。このたび、同工法を応用し、創エネルギーが可能な太陽光パネルを設置する新工法を開発しました。

※3 アスロックソーラーウォール（以下 A S W）：2012 年に発売した、アスロックに軽量のフィルム型の太陽電池を採用した外壁一体型パネルです。本工法と A S W を比較すると、『単位面積当たりの発電量が増える』『乾式工法によりメンテナンスが容易になる』など優れた点があります。

ノザワアスロックのホームページ

[（アスロック商品一覧 | 押出成形セメント板「アスロック」 | 株式会社ノザワ \(asloc.co.jp\)）](http://asloc.co.jp)

※4 サンジュール®：A G C グループが施工・販売する、合わせガラスタイプを基本とした、採光型の太陽光発電ガラスです。

A G C サンジュール®のホームページ

[（サンジュール - AGC Glass Plaza \(asahiglassplaza.net\)）](http://asahiglassplaza.net)

以上

<会社概要>

株式会社ノザワ（東証スタンダード市場）	
本社	兵庫県神戸市中央区浪花町 15 番地
資本金	24 億 4900 万円
代表者名	代表取締役社長 野澤 俊也
事業概要	押出成形セメント板「アスロック」他 不燃建材の製造・加工・販売

◎お問い合わせ先

株式会社ノザワ 技術本部 開発部
〒104 - 0033 東京都中央区新川 1 丁目 4 番 1 号
担当 森木 伸也 TEL03 - 5540 - 6511